

## きのくに信用金庫との認知症予防セミナーの開催について

フコクしんらい生命は、1月20日（月）にきのくに信用金庫、株式会社公文教育研究会（以下「KUMON」）とともに、和歌山ビッグ愛（和歌山県和歌山市）にて、「認知症予防セミナー ～脳の健康を保ち、イキイキ生活する秘訣～」を開催しました。

認知症予防セミナーについては、ニュースリリース『[信用金庫、KUMONとの「認知症予防セミナー」の共催について](#)』（2018年10月18日）をご参照ください。

### 開催概要

セミナーでは、認知症や脳に関する知識のレクチャーに始まり、認知症がテーマのドキュメンタリー映画「僕がジョンと呼ばれるまで」の上映や家庭で出来る頭の体操などが、講師のKUMON学習療法センター開発・情報チーム 田村和明氏の説明のもと行われました。当日は、きのくに信用金庫のお客さまなど約100名の方にご参加いただきました。



脳を活性化させる取り組みである「学習療法<sup>®</sup>」は、学習を支援する職員とコミュニケーションをとりつつ、学習者本人が楽しみながら行うことが大切です。今回は、講師の田村氏のもと、家庭で出来る頭の体操のポイントも交え、実際に「学習療法<sup>®</sup>」の一部を実践しました。

日程：2020年1月20日（月）  
会場：和歌山ビッグ愛 大ホール  
（和歌山県和歌山市）  
主催：きのくに信用金庫、  
KUMON学習療法センター、  
フコクしんらい生命保険株式会社

### －きのくに信用金庫－

今回は、地域の金融機関として質の高いサービスを提供し、人々の豊かな暮らしと事業の夢の実現に貢献している、きのくに信用金庫と、セミナーを開催しました。

きのくに信用金庫は、地域に根ざした金融機関として文化の興隆などにも積極的に取り組んでいます。和歌山市のお祭りである「紀州おどり」には、役職員総勢236名が参加するなど、地域の方々と一丸となって地域の活性化に努めています。

であい ふれあい おつきあい  
 **きのくに信用金庫**

また、フコクしんらい生命は、認知症をはじめとした超高齢社会における重要課題に対し、様々な側面から取り組むべく「人生100年時代共創プロジェクト」をスタートしました。

今後も信用金庫をはじめとしたステークホルダーとの「共創」をベースに、新たな価値の創造、そしてより良い社会の実現に取り組んでまいります。

（参考：2019年9月13日ニュースリリース『[「人生100年時代共創プロジェクト」～認知症にやさしい地域社会づくりの一翼を担う～スタートについて](#)』）